

2019年度 文部科学省 WWL コンソーシアム構築支援事業

WWL・SGH × 探究甲子園 ～SDGsの実現を目指して～

開催日時：2020年3月21日（土） 10時～17時

大会会場：関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス G号館・中央講堂

主催：関西学院大学、大阪大学、大阪教育大学

共催：筑波大学、金沢大学

後援：滋賀県教育委員会 京都府教育委員会 京都市教育委員会 大阪府教育委員会 大阪市教育委員会
兵庫県教育委員会 神戸市教育委員会 西宮市教育委員会 奈良県教育委員会 奈良市教育委員会
和歌山県教育委員会 和歌山市教育委員会

(2019年8月時点申請中)

【応募できる学校】

下記の（ア）～（エ）のいずれかに該当する学校を、本大会の応募可能校とします。ただし、応募可能校であっても、次項（応募できる探究活動の内容）のいずれかの項目に該当しなければ、応募することはできません。

- （ア） WWL コンソーシアム構築支援事業拠点校および連携校
 - （イ） 過去もしくは現在において SGH 指定校・SGH アソシエイト校またはスーパーサイエンスハイスクール指定校 ※
 - （ウ） 文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の指定校
 - （エ） 外部組織からオフィシャルに助成を受け、正課の授業で探究活動に取り組んでいる高等学校・中等教育学校（例：パナソニックの実践研究助成）
- ※ 下記【応募できる探究活動の内容】をよくご確認ください。

【応募できる探究活動の内容】

応募はSDGsに関するテーマとし、更に下記の（オ）～（キ）のいずれか（複数も可）に該当するテーマを対象とします。ただし、下記項目に該当したとしても、学校が応募可能校でなければ応募はできません。

- （オ） 海外で当該テーマに関する情報収集が行われている
- （カ） 国内において外国人を対象に当該テーマについて情報収集が行われている
- （キ） 国内において海外文化に関する情報収集が行われている

【本大会の募集件数と昨年度までとの具体的な相違点】

昨年度まで実施していた SGH 甲子園と異なる点があるため、確認をしてください。

- 探究成果プレゼンテーション（英語部門・日本語部門） 計 40 校
- 探究成果ポスタープレゼンテーション（英語部門・日本語部門） 計 100 校
- ラウンドテーブル型ディスカッション（3テーマ、1テーマ約6名）

プログラム部門	項目	SGH 甲子園（昨年度）	WWL・SGH×探究甲子園
探究成果 プレゼンテーション <small>*旧研究成果プレゼンテーション</small>	発表数	25 件	40 件
	言語	日本語または英語	日本語または英語
	応募可能数	各高等学校 1 件のみ応募可能	各高等学校 1 件のみ応募可能
	審査	書類審査有り	書類審査有り
探究成果ポスター プレゼンテーション <small>*旧研究成果 ポスタープレゼンテーション</small>	発表数	応募数による	100 校
	言語	日本語または英語	日本語または英語
	応募可能数	各高等学校 1 件のみ応募可能	各高等学校 1 件のみ応募可能
	審査	書類審査無し	書類審査有り
ラウンドテーブル型 ディスカッション <small>（昨年度と変更なし）</small>	参加者数	約 18 名	約 18 名
	言語	日本語	日本語
	審査	書類審査有り	書類審査有り
	当日進行	3 テーマ各 5～6 名で進行	3 テーマ各 5～6 名で進行

【各プログラム部門の詳細】

※発表時間等を変更する可能性がありますので、詳細については必ず 10 月上旬に高校へお送りする要項をご確認ください。

■探究成果プレゼンテーション

視覚資料を使ったプレゼンテーション形式で、15 分間の発表のあと 5 分間の質疑応答を行います。書類審査の上、本選に出場する 40 件を決めます。

■探究成果ポスタープレゼンテーション

発表内容をポスターにまとめて聴衆に説明するポスタープレゼンテーション形式で、10 分間の発表のあと 5 分間の質疑応答を行います。書類審査の上、本選に出場する 100 校を決めます。

■ラウンドテーブル型ディスカッション

課題研究に取り組んだ経験をもとに予め決まったテーマについて他校の出場者と日本語でディスカッションを行うセッションです。書類審査の上、当日出場する生徒を決めます。テーマは要項にて公表いたします。

【応募方法】

WWL・SGH×探究甲子園サイトより必要事項を入力しエントリーしてください。応募期間は 10 月下旬開始を予定しております。応募方法に関する詳細は 10 月上旬にお送りする要項をご確認ください。

探究成果プレゼンテーションと探究成果ポスタープレゼンテーションは各高等学校チームまたは個人 1 件のみ応募可能です。英語部門、日本語部門いずれかにご応募ください（両方は不可）。ラウンドテーブル型ディスカッションは各高等学校各テーマ 1 名ずつ応募可能となります。同一人物が複数のテーマに応募することはできません。

【評価・表彰について】

■探究成果プレゼンテーション

主催大学による書類審査を行います。本選では、大学教員による審査を行い、下記の対象者を決定します。

【英語部門】

- ・最優秀賞（1件）、優秀賞（1件）

【日本語部門】

- ・最優秀賞（1件）、優秀賞（1件）

■探究成果ポスタープレゼンテーション

主催大学による書類審査を行います。本選では、参加高校生の投票による審査を行い、下記の対象者を決定します。

【英語部門】

- ・生徒投票最優秀賞（1件）、生徒投票優秀賞（1件）

【日本語部門】

- ・生徒投票最優秀賞（1件）、生徒投票優秀賞（1件）

■ラウンドテーブル型ディスカッション

主催大学による書類審査を行います。大会当日は大学教員による審査を行い、下記の対象者を決定します。

- ・最優秀賞 1名
- ・優秀賞 2名

【お問い合わせ窓口】

関西学院大学 高大接続センター WWL・SGH×探究甲子園 事務局

電話：0798-54-6410 Fax：0798-51-0915

<メールアドレス> tankyu-koshien@kwansei.ac.jp

WWL・SGH×探究甲子園ホームページ URL：<http://tankyu-koshien.jp>